

令和2年11月17日

保護者各位

授業の映像等撮影について（ご連絡）

東京学芸大学附属高等学校

校長 大野 弘

新型コロナウイルス感染症の勢いが止まりません。欧米やアジアを始め世界的に感染者が増加し、東京、北海道、大阪と国内の感染者数も増加しております。現下の制限を更に強化するようなことが無く収束に向かってほしいと切に願っております。

学校としては、先にご連絡しましたように、生徒の健康・安全を第一に、3密を避ける等の予防措置をとりつつ、授業、そして行事・部活動を行ってまいります。

一方、この増加傾向の中では、万が一に備え、「想定外」だったと言わなくても済むよう、「念のため」十分な準備をしておこうと思います。

感染者が増加して更なる措置が必要となったときには、一部または全部の授業をオンラインで行うことになるかもしれません。その時に備え、随時、授業のオンラインのための録画、オンデマンド配信用の授業録画のライブラリー製作を一部教科で始めます。また、その画像等は出席停止となった生徒への学習支援としても使ってまいります。

授業中に録画・配信用のカメラが教室等へ入る時があるかと思えます。生徒の協力とご家庭のご承諾をお願いいたします。